

## シニア技術同好会（振動・音響合同）開催報告

場 所 RCC 文化センター会議室（広島市）

参加者 8名

以下、敬称を廃し「さん」で統一します。

今回の話題提供の1件目は、

バブコック日立（株）OBの秋山巖さんによる

「発電用ボイラにおけるマルチスパッド型ガスバーナの燃焼振動」でした。

研究は秋山さんの学位論文となったものですが、その後の自他の燃焼振動理論を俯瞰し、問題点を指摘しました。

フロアからは、NO<sub>x</sub> 高濃度発生条件との相関や、岡山・吉備津神社の釜鳴神事との関連について質問が出ました。

燃焼振動は複雑で奥深く、その理論も決定打になかなか至らぬところもあり、秋山さんのライフワークにもなっています。

その<老驥伏櫪>の精神は、我々シニアの鑑にも思えます。

今後の研究成果に期待したいと思います。

もう1件の話題提供は、シニア会会長の山本幸男さんの

「最近の金属3Dプリンタ技術の進展」です。

3Dプリンタ（積層造形）技術の進歩と幅広い普及は顕著であり、最早普通の手法といっても良いぐらいですが、課題も多く解決へのアプローチが待たれるのも実情でもあります。

山本さんは金属3Dプリンタ技術の情報収集を行っていて、その結果をもとにフロアの参加者と意見交換を行いました。

今回はイントロダクションのみで、時間切れとなってしまいました。

内容の詳細は、次回に再度山本さんに相談することにしました。

次回の同好会は、2020年3月5日（木）広島大学で実施の予定です。

ユニークな話題の提供と多くの皆様の参加をお待ちしています。

（文責：佐藤一教）

